

のまちぐるめの歩み

平成
の
30年

4月30日で「平成」が終わります。

くるめ福祉では、平成30年間に起こった市社会福祉協議会のできごとや、小地域ネットワーク事業の取り組みについて振り返りました。



⑤平成17年の一市四町合併に際し、市社会福祉協議会も四町社会福祉協議会と合併し、新・久留米市社会福祉協議会が誕生しました。合併したことで、活動はさらなる広がりを見せ、それぞれの地域の特色を活かした事業が各校区で行われるようになりました。



⑥平成28年、市より生活支援体制整備事業を受託。校区の福祉課題を明らかにし、その解決について地域に暮らす住民自らが話し合い、課題解決の仕組みづくりにまち全体で取組む「支え合い推進会議」の取組を始めました。地域共生社会の実現に向けた協議を深めています。

現在、「支え合い推進会議」は28校区で設置(平成31年3月末現在)され、来年度までに全校区での設置を目指しています。

日本の福祉の歩み

平成元年

高齢者保健福祉推進10ヶ年戦略「ゴールドプラン」策定

平成3年

ふれあいのまちづくり事業開始

平成7年

阪神・淡路大震災

平成12年

介護保険制度施行

平成23年

東日本大震災

平成25年

障害者差別解消法

平成28年

『我が事・丸ごと』地域共生社会実現本部」設置

平成29年

社会福祉法改正